オーストラリア　St.Paul's校との交流　English No.1　（９年生）

令和８年１０月２０日(火)
佐賀市立小中一貫校北山校

１　テ　ー　マ　“Discover　Japan ”

２　交流の様子


St. Paul's 校との交流1


St. Paul's 校との交流2


St. Paul's 校の生徒1


St. Paul's 校との交流3


St. Paul's 校の生徒2


St. Paul's 校との交流4

３　交流の内容

10 月 20 日(火)に９年生が日本語を学んでいる St.Paul's 校の７年生（中学校１年生）と交流を行いました。北山校の生徒から英語と日本語で名前、年齢、兄弟姉妹の数、所属クラブ、好きな食べ物、好きなアニメなどの自己紹介を行った後、St.Paul's 校の生徒達が日本語で自己紹介をしてくれました。

次に、Unit３で学習した Discover　Japan のプレゼンテーションを英語で行いました。テーマは、有田焼、和菓子、ポケモン、ラーメン、日本刀、剣道、着物、浴衣、書道と多岐に渡りましたが、各プレゼンテーションには２学期までに学習した①It is interesting for me to know ～(to 不定詞、意味上の主語)、②～ helps us understand about Japanese culture. (原形不定詞)、③I want you to use (to 不定詞、名詞的用法)の３文を必ず入れて作成する約束をしていたので、聞き手に分かりやすく伝わったようです。

最後に、日本に関するクイズを行いました。「日本の首都は？」、「日本で一番大きい自動車メーカーは？」、「日本の国旗の色は？」、「ドラえもんの好きな食べ物は？」、「日本の総理大臣は？」、「佐賀県で毎年１１月に世界大会が開催される競技は？」などの三択クイズを日本語で出題しましたが、St.Paul's 校の生徒の正答率の高さにみんな驚いていました。特に、日本の高市首相の名前を知っていた人が多かったことについて、生徒達は「私たちはオーストラリアの首相がアンソニー・アルバニージーということを知らなかったのにと口々に言っていました。

９年生にとって今回が、最後の交流授業となりましたが、プレゼンテーション発表に向けて 70～100 単語の文章を自分で考え、相手に分かりやすく伝わるように発音やイントネーション練習を繰り返したことで、英語を書く力、話す力を伸ばすことができたと思います。特に、交流授業の最後に St.Paul's 校の Rebecca 先生から「みなさんは、中学生と思えないほどしっかりした文章を作り、読むことができていました。すごいです。」
と言われたことは、生徒達にとって大きな自信になったと思います。

４　生徒の感想

○　プレゼンテーションでは、有田焼について調べて、オーストラリアの生徒にしっかり発表することができました。この経験を生かして、大人になっても外国の人と機会があったら交流してみようと思いました。

○　Discover　Japan で剣道のことを St.Paul's 校の生徒に伝えることができて良かったです。日本のクイズは、オーストラリアの人には難しい問題もあったけど、正解していたので案外できるんだなあと思いました。

○　クイズがとても楽しかったです。日本の首相の名前を知っていたことに驚きました。最後に St.Paul's 校の先生から褒められたことがとても嬉しかったです。

○　７年生からずっと交流してきたけれど今までで一番仲を深められた気がしました。交流は最後だったけれど、外国の人と話す機会があれば積極的に話そうと思います。この交流を高校でも生かしていきたいです。